

のうきよう ちがしづ



'96

3 No.255

のうきょう ちびつ

冬を楽しみ季節しそろそろ終盤を迎えよう。
高かった積雪は日一日と
低くなつてきました。
春の訪れももう近いのですね。

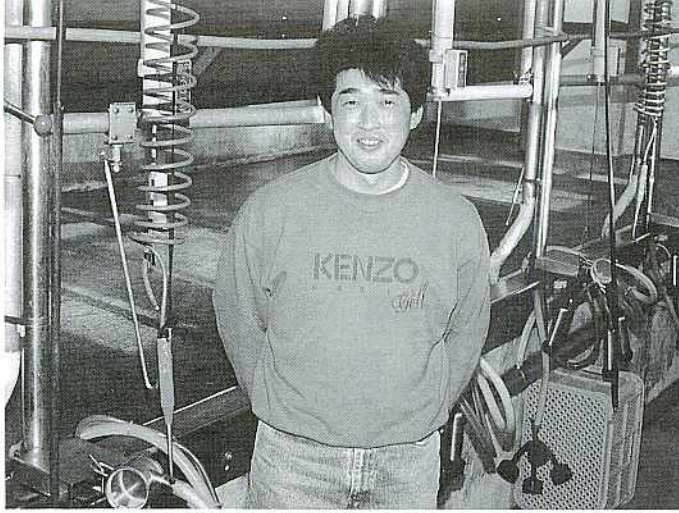


もくじ

- 3 ———— <未来を担う若者>
問題を解決して1千トンを目指
南武佐 真野一美さん(27歳)
- 4 ———— 大小の雪像、ゲームなど多彩
第21回なかしべつ冬まつり
- 6 ———— <営農技術>
分娩後の疾病を予防する
- 8 ———— <輝く女性>
活動での出会いが楽しみ
俵橋地区 福嶋真利子さん
- 9 ———— 健康管理、ゲートボール大会で交流
熟年会冬期研修会
- 10 ———— <組合長日誌>
酪農、畜産物政策にあたって
- 11 ———— 中標津乳牛改良同志会総会
- 12 ———— ジャガイモは美と健康の泉
じゃがいもを語る会
- 13 ———— 婦人部料理教室
- 14 ———— 「青年講座」で伯爵まつり考える
- 15 ———— 冬の楽しさを満喫
中標津地区冬まつり
- 16 ———— 馬鈴しょ栽培講習会開催
- 17 ———— <理事会の経過>
第11回理事会
- 18 ———— <暮らしの知恵袋>
どう変わるの?食品の日付表示
- 20~21 ———— 今月のフォトアルバム
- 22 ———— 2月の組合日誌

あす 未来を 担う若者

南武佐 真野一美さん(27歳)



現状規模を最大限活用した効率の良い経営を目指す一美さん

南武佐の真野光章牧場は、平成三年にスタンチオン牛舎からフリーストール・パーラー方式に移行。現在、乳牛百八十頭（内経産牛百頭）を飼養し年間七百㍓強の牛乳を生産しています。

中標津町農協内で武佐地区は、馬鈴しょ生産農家が多い地域です

機械技術
を生かして
経営に

問題を解決して二千斤を目標

が、この真野牧場も先代から馬鈴

しよと酪農の兼業農家。経営比率では畑作七に対し酪農三割の畑作酪農農家で、畑作のピーク時には三十畝のでん原馬鈴しょを作付けしていたといいます。

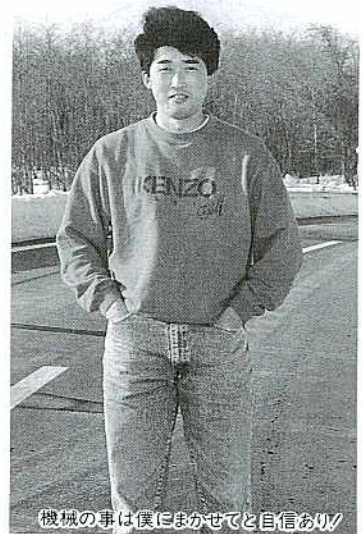
しかし、馬鈴しょでん粉の先行き不透明感から徐々に酪農へと切り換え、今年からは酪農一本となるそうです。

この真野牧場の後継者として、今頑張っているのが一美さん二十七歳。三人男兄弟の長男で、地元武佐小、中学校へ通い、中標津農業高校へ進学。高校卒業後は家業に

就き、将来の農業を模索している。

一美さんは、小学生、中学生の頃から機械いじりが好きで、将来は車の整備関係の仕事をやってみたいと思っていたそうですが、家業を手伝ううち、だんだんと農業に染まって来たと話します。

しかし一美さんの機械好きは今の機械化された農業経営の中では重要な仕事で、トラクターや作業機械の整備から修理、塗装までたいていの事はやってしまうといいます。また、オペレーターとしては、小学校六年生頃からトラクターに興味を持ち、父、母が馬鈴し



機械の事は僕にまかせてと自信あり

よ掘りをやっている時など一人で堆肥撤きをやっていたといい、その後も今だに堆肥作業は、一美さんの仕事として任されているそうです。

「パーラーにして四年、乳牛頭数の増加にともない乳量も増えたが、色々な問題も生じて来た。ひとつは堆肥の問題で、肥料価値を求めてどの様なシステムにしていくか、二つめは、牛群が不揃いによる搾乳時間のロス。三つめは牧草収穫の労働力」この三つの問題の改善に向け、現状規模で二千斤の乳量を目指す一美さんです。

大小の雪像、 ゲームなど多彩

第二十一回なかしべつ冬まつりが二月十日の二日間、しるべつと（町総合文化会館）前広場で開催され、延べ約三万人の
人出で賑わいました。



お城のすばらしい雪像ステージで行なわれた開会式

会場には、東小PTAの作成したメインステージの大雪像の他、小、中、高校、ファミリーや各企業で作成した大小三十二基の雪像が並び、見物客や子どもたちの人気を集めました。

初日の十日は午後六時から前夜祭で開幕、雪像の引渡し式、もちまきに続き、歌謡ショーや今回花火に変わる初の試みとなった、フアンタチックなレーザー光線ショーが人気を集めました。

十一日の本祭りでは、耐寒ラジオ体操を皮切りにジャンボサッカーや小学生の雪合戦、人間カーリング、スノーホッケーなど次々とゲームが開かれました。また、ポニーによる体験乗馬も初めて行なわれ、子供たちが乗馬を楽しんでいました。

まつり会場には沢山の出店が立ち並び、農協青年部、婦人部、なかしべつフーズも農畜産物消費拡大を目的に、牛串やいも団子じる、いももちなどを販売、特に青年部



ガチャピンは子供たちの人気者でした



料理自慢の婦人部、いも団子じるは好評でした

JA青年部、 婦人部も 出店に 一役!



青年部は前夜祭から出店、熱・熱のクリームシチュー、ジャンボ牛串に人気が集まりました

のガチャピン（TV子供番組キャラクター）ホットミルク出張販売で、一緒に写真を撮るなど子供たちの人気を誘っていました。

分娩前後の疾病を予防する

乾乳から分娩へ。乳牛は、生理的にも、環境的にも激しい変化の状況に置かれます。

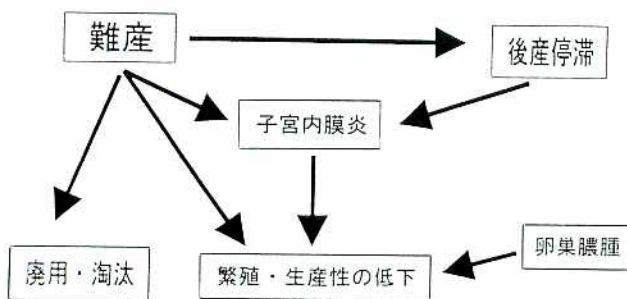
牛の疾病のほとんどは、この時期に集中して起こるといつても過言ではありません。(表一参照)そして、その原因は乾乳後期から分娩への移行の失敗にあるのです。太り過ぎでの分娩、それに伴う餌の摂取量の低下。

分娩後の高泌乳に摂取できる栄養が追いつかず、ケトージスや第四胃変位など、様々な疾病が発生しやすくなるのです。

産褥期の疾病のやっかいなところは、これらの疾病が複雑に絡み合っていることです。(図一)ボデイコンディションを使う

分娩前後に牛が疾病になるのは、

図1 分娩前後に関わる疾病の相互関係



乾乳牛の管理に大きな原因があるといわれています。

分娩後のボデイコンディション

が三・七五以上あると、分娩後の乾物摂取量が低下してしまいます。また、分娩後にボデイコンディションが一以上低下(つまり二・五以下)すると、代謝病発生の危険が高まります。初回授精日数が伸び、受胎率も低下する事もわかっています。どちらも、産褥期の疾病の危険率を高めます。

適正なコンディションの管理を行なうことで、疾病の危険を減らすことができます。(表二参照)コンディションの見方

重要なことは、コンディションは、三・七五以上あつてはいけない。二・五以下にコンディションが落ちてはいけないということです。このことは、簡単に判定することができません。

コンディションの判定には、尾根部と座骨を使います。尾根部の靱帯が脂肪で埋まり、靱帯が見えなくなると、これは、コンディション三・七五以上を意味します。

また、座骨に触れてみて、ここに脂肪が残っていないようであればこのコンディションは、二・五以下です。

牛の結核病、ブルセラ病検査の実施

中標津町農林課畜産係

平成八年四月に中標津町管内にて牛の結核病、ブルセラ病検査が実施されますので、該当する地区につきましてはご協力宜しくお願ひします。

- 実施期間 平成八年四月(予定)
- 実施機関 北海道根室家畜保健衛生所

- 該当地区 武佐、開陽、北中標津

※なお、詳しい日程につきましては、後日通知いたします。



あなたの牛群に、コンディション三・七五以下の牛が何頭いるか、二・五以下の牛が何頭いるかを数えてください。牛群の中で、コンディションが三・七五以上、二・五以下の牛は、一割以下にするべきです。そして、ボディコンディションが二・五と判定された牛が

もしもいたとしたら、その牛は、極めて危険な状況にいるのだという認識を持って下さい。移行期を乗り切る

分娩後の疾病を少なくするためには、他にもいくつか注意しなければなりません。項目があります。(表三参照)

これらのことは、分娩前後に牛にかかるストレスを、できるだけ少なくするという他の他なりません。

適切なボディコンディションと、牛に快適でストレスのない飼養環境。これが、産褥期の疾病を減らす決め手です。

表1 分娩にまつわる主な疾病

疾病	起こる時期
難産	分娩時
乳熱	分娩前後3週間
後産停滞	分娩後1週間
子宮内膜炎	分娩後3日から2週間
ケトージス	分娩後1週間から60日
脂肪肝	分娩前1週間から分娩後3週間

表2 ボディコンディションの推奨値

乾乳牛・分娩時	3.75以上にならないこと*
産褥期の牛	2.5以下にならないこと
分娩後のコンディションの低下	30日で、0.5の低下

*乾乳牛が、コンディション3.75以上になってしまった場合は、乾乳中に決して痩せさせず、太らせずそのまま分娩させる。

表3 生産病予防のポイント

- 太りすぎ (BCS3.75) 以上にしない。
- 必要に応じた乾乳期間中にいくらかの乾草を給与
- 分娩前後での飼料給与方法をなるべく変化させない
- 分娩後の穀類の給与料を急激に増加させない
- 分娩前後に、牛をあまり移動させない

電話 01537) 2-2010番

北海道電力株式会社中標津営業

電気の停電、故障などの復旧修理作業については、(株)尾藤電気商會に委託しておりますが、平成八年四月一日から、北海道電力(株)が修理作業を行なうことに変更となりましたのでお知らせします。電気についてのお問合せ、故障などの受付窓口



「電気」故障修理
業務変更の
お知らせ

4月1日から
「ほくてん」へ

⑥
ファイト&トライ

輝く女性

依橋地区
福嶋真利子さん
(34歳)



活動での出会いが楽しみ

昭和36年6月18日、中標津町で生まれる。

中標津中学校卒業後、別海町走古丹で保母として5年勤める。その後、長崎屋中標津店に勤め26歳で結婚。

現在、畑作と肉牛を飼養する兼業農家。祖母、父、母、ご主人の5人家族。

いつも元気で、笑顔いっぱい
真利子さん。

家族の中でも、婦人部の中でもいつも明るさをふりまき、周りにも人達を楽しませてくれる、ムードメーカー的存在なのです。

現在、福嶋さん宅の地区は、同年代の奥さん達が少ないので、支部での交流がもてず、さみしいといひます。

フレッシュユミセスの部長としても活躍する真利子さんですが、婦人部の活動を通して、「他の地区の人達と話ができる事が楽しい。町で会っても挨拶しあったり、色々な人と、知りあえるのがいいよ」と話してくれました。

仕事の面では、一家の大黒柱？となつてご主人の剛さんと頑張っています。

姉妹のように仲の良い、お義母さんのヤイ子さんも「真利子ちゃんには頑張り屋さんなのよ」といひます。「今は、とても大変な時期だけど大変だからといって投げだせないもの。頑張つて仕事すれば、きっといい時がくるよね」と話す真利子さんとヤイ子さん。

そんな元気で明るい二人が、これからの農業を明るくしていくようです。

農村に暮らす女性として、力強く頑張っています。

今の時期は、暇をみてスキーに行つたりと生活も楽しんでるようです。

これからも、前向きに元気いっぱいフレッシュユパワー全開の真利子さんです。



いつも家の中では笑いが絶えない二人なので



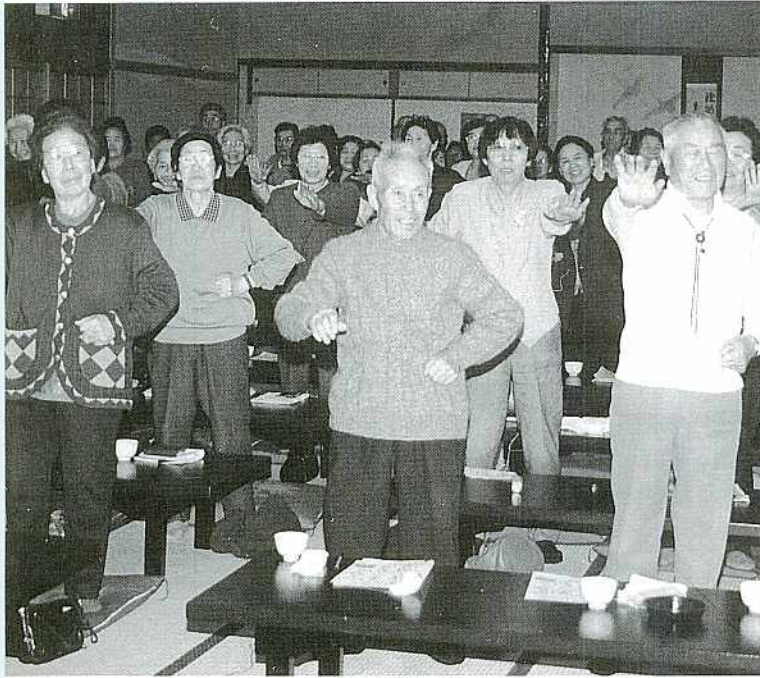
皆さん注目の一打、さてボールはいずこへ？

健康管理、 熟年会冬期研修会 ゲートボール大会で交流

中標津町農協熟年会（上井上友一会長）の冬期研修会が、二月六日から八日斜里町ウトロの知床第一ホテルで開催され、健康管理研修会やゲートボール大会など、楽しい交流の二日間を過ごしました。

この研修会は熟年会事業の中でも一番参加が多く、今年も百四十人が参加。初日午後からは、中標津町保健センター保健婦・生出理絵氏を講師に「老いを楽しむために」のテー

健康管理体操、簡単そうですが、けっこう頭も使うんです



マで健康管理研修が開会。生出さんは健康な心、生きがい、人生の楽しみ方、老後のひけつなど、第二の人生を楽しむためのポイントを笑いを交え紹介。また、簡単な指の体操や伝言ゲームなども行なわれ、楽しい研修の場となりました。

夕食に合わせた芸能発表会では、この日のために練習をかさねた八組の舞踊と八人の歌が披露され、宴会に花を添えました。

翌日は、朝からゲートボール大会がスタート。一チーム七人、十チームで十四試合の熱戦が行なわれ、優勝には、滝本・下山チーム、準優勝太田・大西チーム、三位阿



143人が一同に会した大宴会

歌や踊りの大宴会

部・相沢チームがそれぞれ勝利に輝き、ホテル提供のメダルが贈呈されました。

ゲートボールをやらない人たちは、カラオケルームで歌の練習や温泉に入っているのんびりなど、各部屋ごとの交流や昔の懐かしい話に花が咲いていました。

酪農・畜産物政策にあたって

日中の暖かい陽ざしを受けて、雪どけが順調に進んでいます。

雪がとけ黒土が所々に顔を出す頃、学生は卒業の時期を迎え、酪農家は乳価の季節の到来を実感します。

昨年末から、支部酪対の皆さんに積み上げをお願いし、地区、全道の討議を経て、平成八年度の酪農、畜産物政策要求運動の方針が決定致しました。

主な内容ですが

◎加工原料乳保証価格については、生産者の営農意欲を損なわないよう、現行価格を堅持すること。

◎限度数量については

ゆとりある需給計画に基づき、適正に設定すること。

◎酪農経営合理化対策について国際化に対応する経営体質強化を促進するため、引き続き特別対策措置を講ずること。

これらを中心として、酪農経営安定のための諸政策を要求してゆくことになりました。

根室管内の要求事項でありまし

た、七十五円七十五銭の現行価格の明示については、全道段階で採用されませんでした。価格の明示はそれぞれの立場によって、解釈の違いがある様ですが、国側と生

●今月のたより……

組合長日誌

代表理事 組合長

三友 盛行



産者側の位置づけの違いがあります。

国側では七十五円七十五銭のうち、二円六十四銭は調整額であり、推定生産費は七十三円十一銭という立場をとっています。

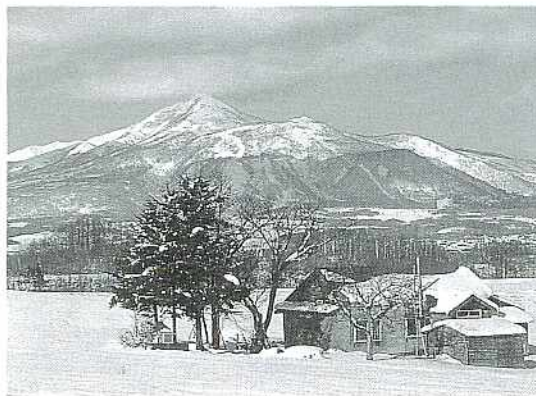
一方、生産者側は七十五円七十五銭が現行価格と受け取っており、両者の間では一致した理解に到っておりません。

現行価格の獲得を目標とする生産者側としては、価格競争の展開よりも実質成果の実現を目指した方行を採用したことになります。

生産者側は二〇〇一年の再協議まで、現行価格の堅持を今後も運動の中心としてゆくことになりませんが、調整額は年々上積みになる可能性ががあります。調整額を除いた額が、保証乳価になることも充分予想されますので、今後の経営の中で吸収出来る様な展開の準備も必要かと思えます。

ともあれ調整額を最小額に抑えながら、現行価格堅持のため運動を展開してまいります。組合員の皆様にも要求実現のため、それぞれの場における運動をお願い致します。

日本からヨーロッパの農業を見ると、国民の理解のもと、手厚く保護育成されている様に見えました。しかし、現地の農民は、国際化、価格競争の中で、後継者、花



嫁不足、兼業化、廃業と日本の農家と同じ悩みを持っていました。その様な中での彼我の違いは、農民としての誇りの高さではないかと思いました。農民として生きる喜びの強烈な自覚、家の歴史を誇り、家族を愛する姿勢、農業を積極的に選択した生き方、これらが時代の変遷にかかわらず、生き残れる力となっていることを学びました。

自然条件、経済環境を物ともしない生命力を持った農業、農民になりたいものです。

中標津乳牛改良同志会総会

第二十五回中標津乳牛改良同志会総会が、二月五日農協大会議室を会場に、第二俣落の横田光彰氏を議長に選出し、開催されました。



管内をリードする会として自確



真剣に議案を協議する会員

議事に先だち、会員の一方年の改良の成果として高能力牛などの表彰が行なわれました。

議事では、事業報告、事業計画に対し様ざまな意見が出され、活発に論議されました。

直接経営に関する消流事業、共進会事業などにおいても、管内をリードする同志会として、会員相互の信頼及び自覚をもって各事業に参加していく事とし、高能力牛の表彰規定を改定し原案通り可決されました。

引続き役員改選では慎重な討議の結果、次の方々が選出されました。

- 会長 弾正原 正
- 副会長 今井 靖清
- ” 佐々木昭雄
- ” 福村 稔
- 監事 秋山 久雄

中標津町農業委員会 からのお知らせ

平成8年度
農地あっせん
価格

第二十四回中標津町農業委員会総会にて、平成八年度農地移動適正化あっせん価格及び標準小作料が次の通り決定しましたのでお知らせいたします。

- 平成八年度中標津町農地移動適正化あっせん価格
一畝当たり上限八十万円。(適用・平成八年四月一日～平成九年三月三十一日)
- 中標津町標準小作料
十ア当り上畑五千円
中畑三千五百円
下畑二千二百円

(適用・平成八年四月一日～平成十一年三月三十一日)

「伯爵」の生みの親招いて講演会

じゃがいもを語る会

浅間先生とじゃがいもを語る会



ジャガイモのすばらしさを強調して話す浅間先生

ジャガイモは「美と健康の泉」

中標津町名産のジャガイモ「伯爵」の生みの親である浅間和夫氏（ホクレン米麦農産推進部勤務）を招いての「じゃがいもを語る会」が二月二十二日、町文化会館研修室で開催されました。

この語る会は、伯爵（ワセシロ）を栽培する若手の農家で結成された、マリンスファーム（西崎敬造代表）が主催したもので、生産農家だけではなく、一般町民にもジャガイモについて理解を深めてもらおうと開かれたもの。

会場には、ジャガイモ生産者のほか、主婦層や関係機関など約五十人が訪れました。

浅間先生は、ジャガイモのルーツから各品種の特徴や成分など、スライドを用いてわかりやすく説明。特に「ジャガイモは、カロリーが少なくミネラル、ビタミンが豊富で「美と健康の泉」と言われるヘルシーな食べ物」の王様」さらに「道産の乳製品や肉製品との相性が良」と強調して話しました。



ジャガイモ加工食品の試食も好評でした

また、講演に続いて、なかしべつフーズ（株）のジャガイモ加工食品や健康乳製品飲料ケフィアオーレ、ジャガイモをあしらった菓子などの試食なども行なわれ好評でした。

料理のレパートリーが増えそう

二月二十三日午前十時半から、雪印中標津工場二階調理室で家庭料理、簡単なソースの作り方を学ぶため、料理講習会を開催しました。

今回のメニューは、ほたて貝の



メモをとりながら真剣です



おいしくできあがるかな？

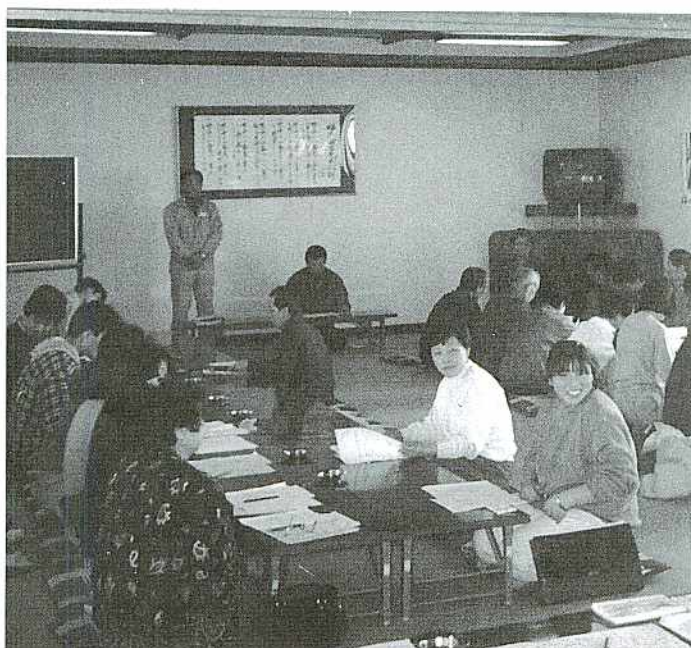
リゾット、エビチリソース、焼肉のソースの三品目をトニー・ヨウグラインドホテルの柿宇土氏を講師に招き始めました。

参加者十九人は、メモをとりながら真剣に柿宇土氏のアドバイスを聞いていました。

簡単に作れる和風や洋風のソースを習い、料理のレパートリーがますます増えそうです。

北武佐・松田さんの事例発表

てん菜栽培講習会開催



栽培技術の向上と交流をかねて行なわれた講習会

てん菜生産振興会主催による、てん菜栽培講習会が二月二十日、中標津保養所温泉にて会員並びに家族四十五人の参加によって開催されました。

当日は、ホクレン根釧原料所の鳥本所長、大櫛技師による営農技術、てん菜育苗管理の要点についての講習会が開催され、北武佐の松田征二氏の「我が家のてん菜栽培

培」と題し、事例発表会が行なわれました。過去五年間の実績、地方対策など松田氏のてん菜栽培の心得が発表され、出席者全員による意見交換がおこなわれました。

また、農協から育苗センターの稼働計画が提出され講習会終了後、懇親会が開催され有意義な一日を過ごす事が出来ました。

「青年講座」で、 伯爵まつり考える

なかしべつちょうを 売り込めるまつりに



各テーブルでは、現状での問題点などさまざまな意見が出されました

自分たちのこれからの農業のあり方、青年部事業を考える青年講座が、二月二十一日農協大会議室で開催されました。

今年のテーマは、「じゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場の将来像」で、この伯爵まつりは、異業種交流、組織強化、農業の育成振興、町活性化を目的に中標津町商工会青年部、町観光協会との実行委員会組織で実施し、農協青年部では最大の事業として取り組んでいきます。このまつりも回を重ねることに町民にも定着し、延べ四千人の集客を有する大きなまつりとなり、最近では標津や羅臼から、まつりに参加したいとの希望もあります。一方、実施団体である両青年部の部員数は年々減少傾向にあり、この様なことから今後において、このまつりをどう考え、どのような方向に持って行くのか、今回の青年講座で考えたもの。

講座では、約十人ずつが三テーブルに分かれ、テーブルディスカッション形式で行なわれ、まず、じゃがいもまつり発足の経緯を確認。続いて、場所やイベント、実行



テーブルディスカッション後は伯爵まつりの将来像をまとめました

委員会体制など各分野における現状での問題点、改善点を協議し、将来におけるまつり規模、将来像をテーブルごとにまとめ、全体討議で集約しました。

将来像としては、町内はもとより、根室管内、道外からも人が集まるまつりに。伯爵という名にこだわる事なく「なかしべつちょう」を売り込めるまつりに。中標津には牛がいて、牛乳や牛肉、乳製品、伯爵いもが美味しく、あたたかい町民との交流が出来る、そんなイメージがわくようなまつりにして行きたいとまとめられました。

中標津地域の青年が中心に企画する第六回、中標津地区冬まつりが二月十八日、協和・連田牧場特設会場で開催されました。

この冬まつりは、冬の遊びをみんなで楽しみ、地域間の交流と活性化を目的に行なわれたもの。

当日は、地域の家族や町内から約百人が集まり、雪中ソフト

地域でつくる冬まつり

バレーや、四輪バイク、スノーモビルなどで楽しい一日を過ごしました。

また、会場では、焼肉や串焼き、豚汁などのあったかメニューが用意され、舌鼓を打ちました。

冬の楽しさを満喫



歓声が上がったソフトバレー



あったかメニューが用意された出店

中標津地区冬まつり



四輪バイクは、子供たちの人気者



すべり台では順番を待つ列が

気象概況 三月は時々冬型の気圧配置となり、四月から五月は天気は周期的に変わり、気温の変動が大きいです。この期間の降水(雪)量は平年並の見込みです。

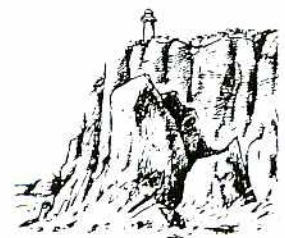
三月 時々、冬型の気圧配置となり、日本海側では曇りや雪または雨の日が多いでしょう。太平洋側やオホーツク海側では晴れの日が多い見込みです。気温は低い。降水量は平年並。

四月 高気圧と低気圧が交互に通る、天気は周期的に変わります。気温の変動が大きい見込みです。気温は平年並。降水量は平年並。

五月 低気圧と高気圧が交互に通る、天気は周期的に変わります。気温の変動が大きい見込みです。気温は平年並。降水量は平年並。

3カ月予報

北海道地方長期予報



財団法人気象協会北海道本部

馬鈴しよ栽培講習会開催

疫病対策、農薬の使用、新品種の栽培技術を学ぶ

去る二月二十三日、馬鈴しよ振興対策協議会主催並びに根釧地区馬鈴しよ改善協議会協賛による、馬鈴しよ栽培講習会が開催されました。

当日は組合員、農業関係機関並びに弟子屈、摩周農協など約七十人が参加。

午前十時より日本チバガイキ株技術顧問農業博士・高桑先生による、馬鈴しよ疫病対策についての講演がありました。また、馬鈴しよ

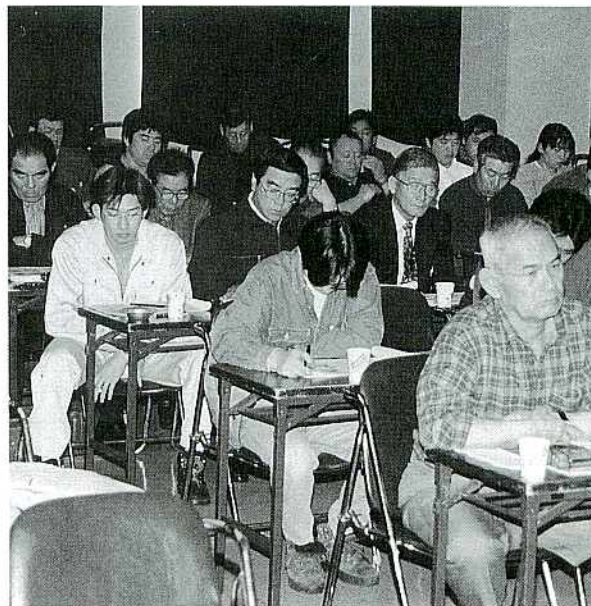


高桑先生による講演

よ展着剤の効用について、トモノアグリカの岩越氏、マンゼブ剤の近況について、三洋貿易の長尾課

長の講演があり、受講者一同大変勉強になりました。

午後よりホクレン本所・浅間先生の、新品種の栽培技術についての講演があり、



疫病対策など熱心に話しを聞く参加者

の講演があり、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種アスタルター、紅アカリ、サクラフブキは、本年度より作付け予定であり、栽培に当たって輪作をさけ適正な栽培をするよう指導がありました。

酪農畜産政策、価格対策運動

平成8年度 スケジュール

酪農、畜産をとりまく環境は、牛肉の自由化、UR農業合意を受けた関税率の引下げ、WTOの設立など、国際化の進展により厳しい競争を強いられており、農家の経営安定を確保するためには、再生産を可能とする価格及びコスト低減に向けた強力な支援政策が必要です。

このため、道酪対、地区酪対と

連携し、次のスケジュールで要請運動を展開することになっていきます。

○酪農協会要請
三月十三日～十五日
○総決起大会（酪農協会主催）
三月十三日 札幌市

○第一次運動

二月二十八日～二十九日

○第三次運動

○根室地区酪農民代表者集会

三月五日 中標津町寿宴

○第四次運動

管内三百人規模

三月二十五日～二十九日

○第二次運動（地区特別運動）

三月十三日～十四日

○酪農協会要請

三月二十六日～二十九日

理事會

の経過

第十一回理事會

開催日時 平成八年二月二十四日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈議案〉

一、平成七年度一月末損益統計
画について、原案通り決定され
ました。
二、早期退職者に対する報奨金の

J Aでは、年金をお受け取りの
方に、オトクな定期貯金「年金受
給者向けサービス」を二月一日か
らスタートいたしました。
ご利用いただける方は、中標津
町農協で国民年金、厚生年金など
の公的年金をお受け取りの方、新
たにお受け取り予定の方が対象と
なります。
お預け入れ金額は一人百万円ま
で、期間は一年のスーパー定期、
利率は店頭に表示するスーパー定
期一年ものの金利に1%が上乗せ

支給について、原案通り決定さ
れました。

三、永年勤続職員の退職に伴う表
彰について、原案通り決定され
ました。

四、参事退任に伴う特別加給金の
支給について、原案通り決定さ
れました。

五、平成七年度新しい農業ビジネ
ス支援事業の実施について
事業実施主体、なかしべつマリ
ンスファーム、事業費百五十三
万九千円で原案通り決定されま
した。

六、平成七年度フードシステム高
度化推進事業の実施について、
ケフィアオーレの事業展開支援
事業で、事業費百九十四万二千
円で原案通り決定されました。

七、贈与税納税猶与に係る債務保
証について、原案通り決定され
ました。

〈協議事項〉
一、平成七年度期末主要行事予定
について
二、なかしべつフーズ㈱の経営状
況について
〈報告事項〉



- 金利1%上乗せ
- テレホンサービスも

されます。
申し込み方法は、J A窓口にて年

一、組合員資格の変更について

二、北海道電力との業務委託契約
の解除について

三、年金受給者に対する金利優遇
措置について

四、年金受給者に対するテレフォ
ンサービスについて

五、平成八年度酪農畜産政策価格
対策運動の展開について

六、根室管内冬期J A役員研修会
の開催について

七、地区別懇談会の日程について

八、平成七年度農業協同組合功勞
者の受賞について

年金受取口座の貯金通帳を提示して
下さい。新たに農協で年金をお受け
取りの方は、裁定請求書などを提出
いただくとともに、年金受取予定口
座の貯金通帳を提示して下さい。

テレホンサービス「J A貯金すこ
やか倶楽部」の開設

J Aでは年金受給者に対するテ
レホンサービス「J A貯金すこや
か倶楽部」が平成八年四月一日から
実施されます。

サービス内容は、健康相談、年金
アドバイス、子供電話相談、交通

○健康相談
0120-180-860

○年金アドバイス
0120-255-168

○子供電話相談
0120-336-053

事故見舞金制度(事故発生後百八
十日以内に死亡した場合、見舞い
金五十万円)などがあります。
テレホンサービス電話番号
※年金貯金の申し込み、詳しい内
容は、お気軽にJ A中標津貯金窓
口にご相談下さい。

暮らしの

知恵袋



どう変わるの 食品の日付表示

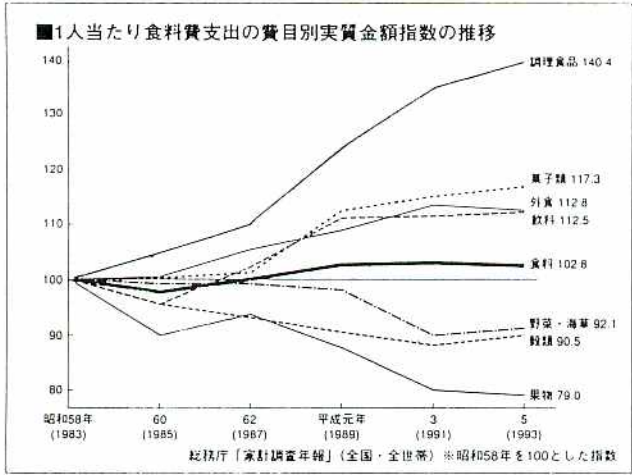
北根室地区農業改良普及センター

この十年間で、私たち国民一人当たりの食費の伸びはわずか三割ですが、その内訳をみると、調理食品は四〇割、外食は一三割を占める反面、野菜や海草など素材的な食品は減少しています。

大手スーパーの調査でも、加工食品の売り上げが、食品販売額の半分を占るそうで、私たちの食生活が大きく変化していることが示されました。

製造年月日表示の問題点

魚や肉、野菜などの生鮮食品の鮮度は、見た目では分かりませんが、加工食品はその判断が難しいので、



法律によって製造年月日表示が定められています。しかし

①食品の加工技術や流通方法が飛躍的に向上し、製造年月日から食品の持ち手を判断しづらい。

②冷蔵庫の大型化などで、購入後の家庭での保存期間が長期化しているため、日持ちについての情報が必要になってくる。

③一日でも新しい物を買おうとする心理から、店では少量の食品を何回も注文する多頻度小口配送を行わない、流通コストが高くなる。

などの問題が生じてきました。

加工食品の表示はどのように変わるの？

この問題を解決するため、農水省では、食品の保存度合いや品質の変化の早さに応じてグループ分けを行ない、製造年月日表示から期限表示へ変えることにしたのです。

では、どの様なグループに分けられるのか説明しましょう。

■食品の日付表示 表1

消費期限	賞味期限(品質保持期限)	表示方法
年月日表示	年月日表示	年月日 で表示
数日	年月日表示	年月日 で表示
3カ月	年月日表示	年月 で表示

例: お弁当 (消費期限: 数日), 調理パン (消費期限: 数日), ハム (賞味期限: 3カ月), チルドハンバーグソーセージ (賞味期限: 3カ月), 即席めん (消費期限: 3カ月), 缶詰 (消費期限: 3カ月)

一、「消費期限」

お弁当や調理パンのように品質が急速に変化し、製造後なるべく早く食べるように心がけたいものは「消費期限」として年月日を表示します。

これは表示された期限を過ぎたら食べるのを慎んだほうが良いでしょう。

二、「賞味期限」(品質保持期限)

①ハムやソーセージ、チルドハンバーグのように三カ月以内なら全ての品質が十分に保持できる期限を「賞味期限」(品質保持期限)



フレッシュミセス お菓子づくり教室

二月二十一日(水)、雪印中標津工場二階調理室で、フレッシュミセスお菓子づくり教室が開催されました。

この日挑戦したお菓子は、「かぼちゃのパイ」。武佐の中西俊枝さんを講師に迎えて、参加者は六人とちよっと少なめでしたが、楽しく始められました。

「パイ」と聞くと難しそうに思えますが、中西さんのやさしい指導で、生地をこねて、形を整えオーブンへ。

上手に焼きあがったパイに参加者皆さん大満足でした。



おいしいパイがたくさん出来あがりました

として、年月日を表示しますが、その日が過ぎたら食べられないわけではなく、味などの品質が低下している可能性もあるということです。

②カップラーメンや缶詰などのように三か月から数年間は全ての品質が十分保たれるものは、やはり

「賞味期限」(品質保存期間)ですが、この場合は年月だけの表示となります。

消費期限と賞味期限、この二つの違いをしっかりと理解して、あなたの食生活のムダを見直しましょう。

上手に焼きあがって大満足





ゲレンデでラブシュプール? 青年部独身者 スキーツアー

スキーを通して交流をと、農協青年部独身者交流推進委員会によるスキーツアーが2月4日、津別スキー場で開催されました。

当日は心配していた天気や女性の参加にも恵まれ、朝7時元気良くJA前をバスで出発。スキー場に到着してからは、色とりどりのウェアに着替えゲレンデへ。雪量、雪質ともナイスコンディションの中、スキー、スノーボードとシュプールを描き楽しい交流となりました。



フ ォ ト ア ル ブ ム



冬の楽しみを満喫した実習生交流会



チューブに乗せられどこへ行く

ウィンタースポーツで交流会 酪農実習生 冬期交流会

酪農実習生受入協議会（佐藤載康会長）主催による、冬期実習生交流会が2月16日、中標津空港カントリークラブで開催されました。

この交流会は、実習生のほとんどが道外から来ており、北海道での冬の楽しみを体験してもらい、実習中の苦労をねぎらうと共に、お互いの交流を深めてもらうために企画されたもの。交流会には、13人の実習生が参加、4輪バギーや歩くスキー、そり滑りなどウィンタースポーツを満喫したあと、のんびりと温泉に入り、くつろいだ一日となりました。



このスリルがたまらないのです



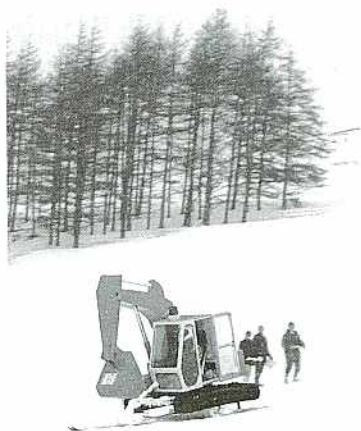
沢山の自作ソリと家族連れでにぎわったソリ大会

デザイン、ユニークさを競う 開陽台自作ソリ大会

第8回目を迎える開陽台自作ソリ大会が2月18日、開陽台育成牧場内特設会場で開催され、町内の小中学生や一般のアイデア凝らした自作ソリ19台が出場しました。

当日は時折り雪が降る中ではありましたが、町内外から沢山の家族連れが訪れ、スペースシャトルやユニボ、ゴジラ、カボチャ、ドラゴンボールなどユニークな自作ソリに声援が送られていました。

また会場では、チューブすべりや宝さがし、馬ソリ、雪上車の試乗会も行なわれ、にぎわいを見せていました。



本物とまちがえそうなユニボのソリ

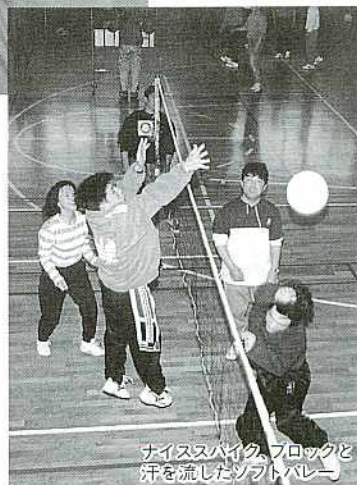


熱戦と珍プレー 農協青年部ソフトバレー交流会

農協青年部レクリエーション委員会企画による、ソフトバレー交流会が2月13日、町体育館で開催されました。

当日は、部員や部員の奥さん、OB、実習生など27人が参加。5チームによるリーグ戦が行なわれました。

冬場なかなか身体を動かさない中で、最初は思う様にボールコントロールが出来ない様でしたが、後半はスパイク、ブロックなどの場面も多数あり熱戦、珍プレーと楽しい交流の汗を流しました。



2月の 組合日誌

- 1日 青年部役員選考委員会
- 2日 和牛振興会役員会
- 5日 中標津乳牛改良同志会総会
- 7日 第8回生産委員会
- 13日 中央会監査(16日まで)
- 14日 農業所得税、課税対策委員会
- 20日 なかしべつフーズ㈱取締役会
- 21日 農協青年部青年講座
- 22日 第7回役員協議会
- 23日 第7回管理購買委員会
- 〃 馬鈴しょ栽培講習会
- 24日 第11回理事会
- 26日 地区別懇談会(当幌)
- 27日 〃 (武佐)
- 28日 〃 (俵橋)
- 29日 〃 (開陽)

人事異動

〈平成8年2月29日付〉

退職者 浜谷 嗣人(営農部長)

〈平成8年3月1日付〉

渡部弘道生産部長が営農部長を兼務する。

'96春の 特選新車フェア

お申し込み受付期間 **2月~3月**



ホクレン
延払金利が

2.3%

全道のJAで春の特選新車フェアが2月~3月開催されています。期間中、カーリーナ、カーリーナED、スターレット、マーチ、パジェロジュニア、パジェロミニ、ミニカ、JAサンバーの8車種全グレードを有利な条件でお求めいただけます。

価格、その他詳しい内容は、お気軽にJA中標津営農資材課へご相談下さい。

さらにJAならではのメリット

ホクレン延払金利が延払資金開設以来、最低の2.3%(平成8年5月まで)となり、より購入しやすい制度となりました。

この延払制度は、組合員の皆様がより有利にご購入をして頂くために、ご購入計画に合わせた支払い方法を用意しておりますので、「農業機械・自動車」の購入を計画されておりましたら、JAの購買窓口にご相談下さい。